

授 業 科 目	論文指導		
教 育 内 容	基礎分野	科学的思考の基盤 人間と生活	
担 当 教 員	丸山貴之、星野元訓、中村喜彦、吉岡久恵、大谷巧、那須祐介		
学 年	3	単 位 数	4
開 講 時 期	通年 前期：月曜日 1-4 限 後期：金曜日 1-4 限	時 間 数	演習 120 時間

■ 授業概要

卒業研究を遂行し付随する研究に必要な知識について学ぶ。

研究テーマの設定から、研究計画、実験、解析、考察を自ら行い論理的、批判的思考を身につける。また研究者に必要な研究倫理についても学ぶ。

毎回、各自の研究について進捗を報告し討論を行い、教官の指導のみならず、学生同士で研究内容をブラッシュアップし、具体化していく。そして計3回の発表会を行い、初期発表では研究計画について、中間発表ではそれまでの研究結果と今後の予定、最終発表では最終的な研究結果と研究目的に対する結論について、発表抄録とプレゼンテーション資料を作成し、発表を行う。最終的に、卒業論文として研究をまとめる。

■ 到達目標

- 1) 批判的思考により研究テーマを設定し、研究計画を立てる事が出来る
- 2) 研究計画に沿って研究を遂行し、論理的思考により目的に対する結論を導くことができる
- 3) 必要な文献を検索し、それらの文献内容を適切に理解することができる
- 4) 関連研究の文献を適切に引用することができる
- 5) 研究内容について発表し、他者に伝えることができる
- 6) 研究内容について論文としてまとめることができる

■ 授業内容

第1回 ～第94回	ゼミ形式で進捗発表とそれに対する討論および指導を行う。また研究計画に沿って研究を遂行し、実験等により得られた結果を解析して結論を導き、論文としてまとめる。 初期発表、中間発表、最終発表の3回の発表を行う。	
--------------	---	--

■ 評価方法

以下の割合で評価を行う。

卒業論文 30%、初期発表 20% (研究計画書 5%、発表 15%)、中間発表 20% (抄録 5%、発表 15%)、最終発表 30% (抄録 5%、発表 25%)

※卒業論文及び各発表の抄録については提出期限までに提出されたもののみ評価するので注意すること

※3回の発表の実施は単位認定に必須とする。指定の期日に実施できなかった場合は、教官と相談の上、可能早期に発表を行うこととする。ただし、評価は行えないので注意すること。

※卒業論文を期限内に提出できなかった場合は、原則として単位は認めない。

■ 教科書

特になし

■ 留意事項

--

